

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスおかば教室		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 1日 ～ 2025年 8月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 8月 1日 ～ 2025年 8月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	細かくアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・園やご家庭など施設外での児童の様子を都度保護者からヒアリングしている。 ・保護者から相談受けた事に対し児童が実際に行う場面を確認している。 ・基本的にマンツーマンで児童の様子を記録し、変化に気づきやすい体制が整っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での情報共有をより密に行い、様々な人の意見から複数の仮設建てを行う。 ・提携アセスメントツールの活用。
2	職員間の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで話し合う。 ・予定の変更などすぐに情報共有が必要なことはこうとで伝え、記録する。 ・重要なことは口頭でその日に伝え、日誌にも細かく記録がされている。 ・職員会議も定期的に開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議の頻度を増やす。 ・職員会議での児童のけあかんふあれんすのようなことをごこなう。
3	トレーニング内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、パート含め研修が充実してきた。 ・季節の制作や時期に合ったトレーニング内容を考えている。 ・ニーズに合わせたトレーニングの考案。 ・児童の成長に合わせて個別と集団活動を柔軟に組み合わせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前申し送り時に児童ごとのねらいや目標の共有。 ・さらなる研修の実施やスーパーバイズの実施による職員のスキルの向上。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面の確保と個人情報の取り扱い。 ・どの様な形で地域連携を進めてよいかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお祭りや防災訓練に参加できないかを検討。まずは職員が参加し、利用者に同様な形で提供できるか判断する。 ・児童館のイベントへの参加を検討中。 ・地域の医療機関や福祉施設へ定期的にイベントや研修のお知らせを行い関係性を強化する。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面の確保と個人情報の取り扱い。 ・利用者とその家族が地域住民との交流を望んでいるかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との交流を行う事に対して利用者とその家族の気持ちの確認。 ・メリット、デメリットの洗い出し。
3	移行支援のノウハウの未確立	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供の準備はしているものの、対象者がいないため、具体的な支援内容や連携ノウハウの確立がされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者年金や成人期の障害福祉サービス事業所の情報収集を行う。 ・成年後見制度など必要な制度について多くの職員が理解できるように研修や勉強会を行う。